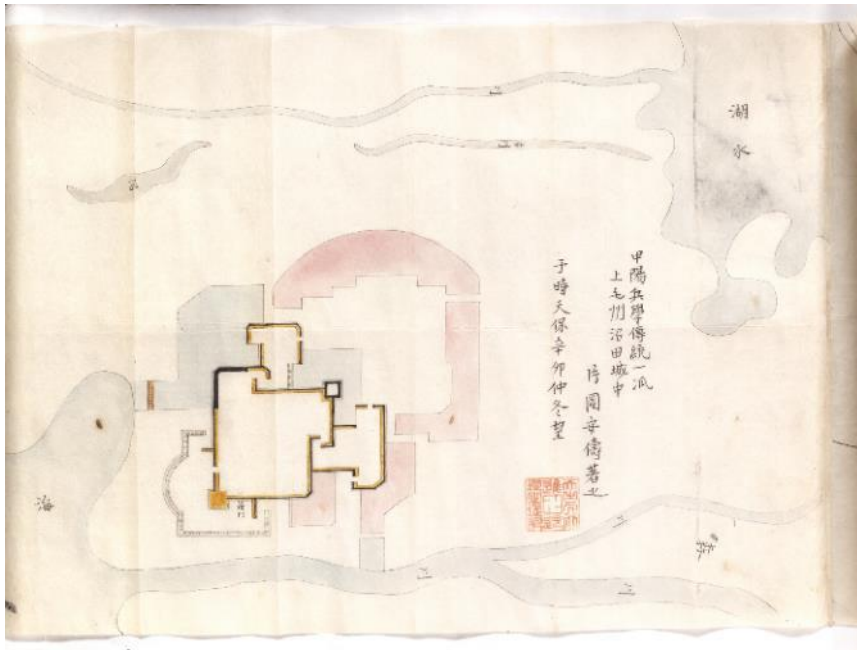
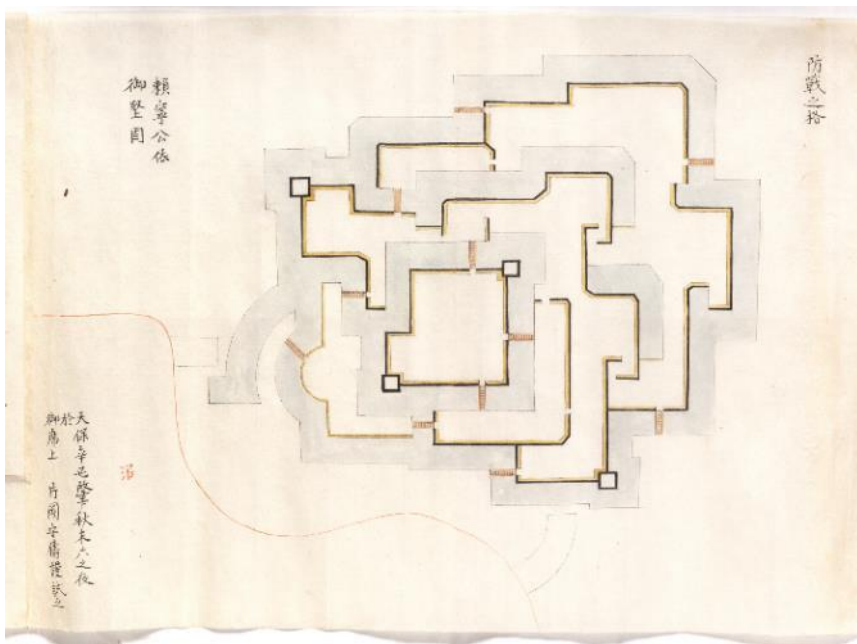


3	代々縄張(籠城之格、18城) *縦 27.5cm×横 693.5cm	安永7(1778)年 ～天保11 (1840)年	片岡安儔、 ほか	継 1 卷	加藤家 428
	沼田藩の甲州流兵学の師範が描いた城絵図です。横に「甲陽兵学伝統一派 上毛州沼田城中 片岡安儔」と署名しています。				



当文書群の特色の1つは沼田藩士が学んでいた兵学、特に甲州流兵学の資料が多くあることです。そのうちの1つが、城の縄張り（設計）を描いた絵図です。

上の絵図（天保年間）には「甲陽兵学伝統一派 上毛州沼田城中 片岡安儔」と署名されています。片岡家は沼田藩の甲州流兵学師範を務めていました（資料1の家老・片岡翁助安承もその一人です）。



下の絵図（防戦之格、天保年間）には「頼寧公依（より）御堅固」とあり、片岡安儔の城絵図を上覧した藩主の褒め言葉が記されています。